

ホットな話題

AKITAKATA
My Town Topics



300年以上の伝統「市入祭」 熱演子ども歌舞伎

5月5日(火)のこどもの日。300年以上の伝統を受け継ぐ壇尻屋台が吉田町商店街を中心に練り歩き、市内外から訪れた約3,000人の観客を楽しませました。「千歳山」「八雲山」の2つの壇尻屋台では、吉田中学生の8名が郷土の文化を大切にしたいという気持ちで熱演を披露しました。

千歳山(写真左)「神霊矢口の渡し頓兵衛住家の段」
道免 海夏斗 中元 朱音 石川 聖也 玉屋 藤薫

八雲山(写真右)「鎌倉三代記三浦の別れの段」
平岡 美柊雅 西山 茉琳 岡崎 優華 喜多川 智咲



土師ダム桜まつり神楽鑑賞 復活！20年ぶり土師ダム鯉のぼり流し

4月11日(土)晴天の下、土師ダムのどこえ公園において約700人の観客を集めて開催されました。八千代神楽団「塵倫」「八岐大蛇」八千代子ども神楽団「葛城山」の三演目の舞を披露しました。観客席からは、見せ場の舞に対して「まだまだ！」「がんばれ！」と声がかかる中、舞手は暑さと闘いながら多くの観客を魅了しました。

また、市商工会青年部、八千代地域振興会連絡協議会などが鯉のぼり流しを復活させるため、鯉のぼりの寄付を募ったところ、市内外から約350匹の鯉のぼりが寄付されました。湖上をたなびく鯉のぼりは、まるで八千代湖を優雅に泳ぐ鯉を彷彿させていました。

このコーナーは市内のいろいろな出来事を紹介するコーナーです。皆さんの身近な出来事をお知らせください。

◆連絡先
安芸高田市 政策企画課
TEL 42-5612
〒731-0592
安芸高田市吉田町吉田791番地



澄み渡る晴天と アートの競演 第7回アートまつり in 向原

4月26日(日)、農村交流館やすらぎとふるさと河原公園で、今月の市長コラムで紹介されている第7回アートまつり in 向原が5,000人以上の参加者を集めて開催されました。フードコーナーやアート関連のショップが100店舗以上軒を連ね、音楽ステージもメインとサブの2会場に分かれ、会場の隅々がさまざまな音と色と匂いに包まれていました。今年は、世界的なグラフィック・アーティストSUIKOさんによる即興ペイントで素晴らしい作品が出来上がりました。



向原町では初となる本格的な神楽大会 向原さくらの舞 神楽共演大会

4月12日(日)、向原生涯学習センターみらいで向原さくらの舞 神楽共演大会が開催されました。神楽が盛んな安芸高田市の中でも、向原町には神楽団がなく、これまで本格的な神楽大会は開催されてきませんでした。神楽の良さをより多くの人たちに知ってもらうため、向原町内に住む有志が向原神楽大会実行委員会を結成し、開催されました。チケットは発売日に完売するなど、大きな注目を集めた今神楽大会。実行委員会では、手探りの状態から準備を進めてきたそうですが、神楽団をはじめ多くの方々の力添えもあり、大盛況のうちに神楽大会が幕を閉じました。



本にはいっぱい夢と希望がつまってる！ 春の図書館まつり

5月3日(日)～5日(火)の期間、安芸高田市中央図書館では、春の図書館まつりと題してさまざまな催しが開かれました。雑誌リサイクルやスタンプラリー、くじ引きなどが催されました。和室に設けられた、「こんなにあるよ！大きな絵本！」コーナーでは、普段見る絵本が大きなサイズで展示され、子どもたちは絵本を覗き込み、楽しそうに読んでいました。いつも静かな図書館がほんの少しだけ子どもたちの声に包まれました。



地域医療体制の充実に向けて 佐々部診療所竣工式

4月26日(日)、佐々部診療所・すずらん薬局高宮店の竣工式が、多くのご来賓ご臨席のもと、市役所高宮支所横の新築された建物前で開催されました。式典では、式辞及び経過報告・施設概要説明の後、浜田市市長の来賓祝辞や来賓紹介、テープカットが行われました。バリアフリーとなった診療所はとても快適で、診療所と薬局が横並びになっています。地域の皆様もお気軽にご利用ください。